



【地域経営・法コース】（栗林ゼミ）

栗林ゼミでは、地域の資料や統計、そして人々の声に耳を傾けながら、地域的な課題について考えていきます。時にはデータと向き合い、時にはフィールドに出向いて現地の方々と話をします。

地球上にはひとつとして同じ地域はありません。どのような地域にも、特徴的な歴史や自然、そして生きている人々が織りなす地理があります。一方で、人口減少や環境問題、多様な格差など、一般的な問題があることも確かです。自然環境と人間社会の動的な関係を紐解きながら、これからの時代の地域について探究していきましょう！



◎ 3 年生

地域調査のコツを体験しながら身につけます！
↓ 3 年生でやることの例です。

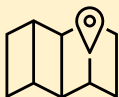
- ・ 文献を読み地域を知る方法を学ぶ。
- ・ 地域統計を収集，加工，分析，可視化する。
- ・ 問いを立て，地域調査を計画，実行する。
- ・ 実際に現地に行ってみる！（大事）
- ・ 調べたことを相手に伝え，議論する。



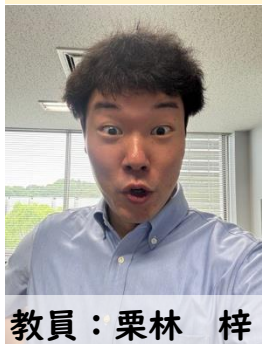
2026年春は学生と真珠養殖業の産業転換の調査に！

◎ 4 年生

卒論の執筆に向けて準備します！
↓ 卒論生の研究テーマの例です。



- ・ 地域メディアの現代的意義（熊本県熊本市）
- ・ 公募設置管理制度Park-PFIによる公共性と収益性の両立（大分県別府市）
- ・ 離島における学校の地域参加と神事の存続要因（福岡県宗像市）
- ・ 空き家バンク政策と移住希望者とのミスマッチ（三重県志摩市）
- ・ 居住地域構造における外国人居住地の位置付け（京阪神大都市圏）
- ・ 公共施設の高台移転プロセスとその政策決定の地域差（和歌山県串本町，三重県鳥羽市）



教員：栗林 梓

専門：人文地理学（Human Geography）

講義：地域発展論では、人が生まれてから亡くなるまでのライフイベントに注目し、人生と特定地域がどのように交差するのかを、生きる人々の目線から考えています。

研究キーワード：移動（地理的移動・社会移動），キャリア，教育機会，学び，人生，生活，居住，住宅市場，住まい，人口減少，再生産，地方圏，大都市圏，不均等発展，地域間格差，地域的公正，地理的公正，ライフコース，ライフヒストリー，フィールドワーク，質的調査，地域統計，地理情報システム（GIS）など。